

宮城県南西部に位置する七ヶ宿町の役場庁舎では、新型コロナウイルスの感染拡大にともない、さまざまな感染防止対策を展開。町民のみなさまがより安心して来訪できるように 2022 年 3 月、ウイルス抑制・除菌脱臭用 UV-LED 光触媒装置 UVish（ユービッシュ） および UV-C 室内空気除菌機を導入しました。

七ヶ宿町は宮城県の最南西部、蔵王連峰の南麓に位置する自然環境に恵まれた町。1991年に白石川に「七ヶ宿ダム」が完成し、宮城県民183万人の水がめを擁する水源の町となっています。町名は現在の国道113号線が江戸時代に「山中七ヶ宿街道」と称され、7つの宿場があったことから来ています。RC造3階建ての役場庁舎は隣接する開発センターとともに行政機能の中心として、日々多くの町民が訪れています。



【物件概要】
所在地：宮城県刈田郡七ヶ宿町字関 126
規模・構造：鉄筋コンクリート造 3 階建
敷地面積：2,601 m²
建築面積：735 m²
延床面積：1,978 m²
施主：七ヶ宿町役場
導入：2022 年 3 月



1階町民税務課窓口前 カウンター手前の来庁者スペース側に2台、カウンター奥の執務スペース側に2台のUV-C室内空気除菌機②を設置。

UVish（ユービッシュ）据置・卓上タイプとUV-C室内空気除菌機を多数導入し、より効果的な感染症対策を実施。

七ヶ宿町では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止が社会的な問題となって以来、役場機能の制限や町主催のイベント・会議の自粛、各種補助の実施などが行われてきました。また役場庁舎では、来庁者向けとして玄関先での検温や手指消毒の設備設置や窓口でのビニールカーテン設置などが行われ、職員に対してもマスク着用や手指消毒の励行、換気、交代制休息など、多面的なウイルス感染症対策が継続して実施されてきました。

空気除菌機の導入も、感染症対策をより強化するために計画され、

他社製品を含めた検討の結果、ウイルス抑制、除菌、脱臭などの効果が期待できることから弊社の UV ライティング製品が選ばれました。設置する空間の広さから導入器具と必要台数を決め、結果として UVish 据置・卓上タイプ 6 台と UV-C 室内空気除菌機 25 台を採用。設置工事が要らないことや災害時に避難所で使えることも評価されました。

町民のみなさまが安心して訪れることができ、職員が安心して働ける役場庁舎内のクリーンな環境を、UVish および UV-C 室内空気除菌機が創り出しています。



3階議会事務局 来客も多い議会事務局には脱臭機能もあるUVish①を導入。



2階第1会議室 多人数の集まる空間にはUV-C室内空気除菌機②を導入。



3階議員控室 UV-C室内空気除菌機②を2台導入。



1階出納室 小空間にはUVish据置・卓上タイプ①を採用。



1階町民ホール 来訪者が安心できる空間をUV-C室内空気除菌機②が創出。

主な掲載器具一覧				
設置場所	器 具 名（品種名）	形 名	台数	備考
屋内	① ウイルス抑制・除菌脱臭用 UV-LED 光触媒装置 UVish 据置・卓上タイプ	CSD-B03	6	消費電力：静音13W、標準14W、パワフル16W
	② UV-C 室内空気除菌機	UVC-AIR128	25	消費電力：128W